

(1) 工事コストの低減

建設副産物対策 (施策番号)

建設副産物の軽減が図れる砂防ソイルセメント
(現地発生土砂の有効利用)

北陸地方整備局

湯沢砂防工事事務所

大川床固工群工事

【施策の概要】

砂防工事を行う場合に常に生じる問題は、残土の処分方法です。急峻で狭隘な場所での工事では、現場内での残土処理は難しく、新たに土捨場を確保し処分していますが、現場近くに土捨場を確保するのが困難な状況にあります。

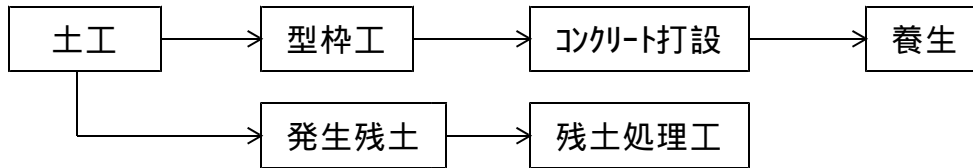
そこで、砂防工事での発生土にセメント・セメントミルク等を混合する砂防ソイルセメントを採用することで、現地発生材料の有効活用によるコスト縮減、建設副産物の発生を軽減を図ることが可能です。

【施策のポイント】

- ・ 現地発生土を砂防ソイルセメントの材料として使用することにより、材料費を低減することができます。
- ・ 現地発生土砂を砂防ソイルセメントの材料として使用することにより、建設副産物の発生を軽減することができます。
- ・ 従来工法と比較して約 14% の工事コストの縮減が図られます。

【施策の実施状況・イメージ図】

(従来 : コンクリート打設による施工)



(今回 : 砂防ソイルセメントによる施工)

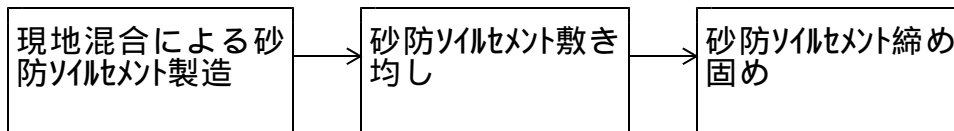


図-1 砂防ソイルセメント混合状況



図-2 砂防ソイルセメント締め固め状況

砂防ソイルセメントは砂防施設の施工現場において現地発生土砂とセメント・セメントミルク等を攪拌・混合して製造するもので、砂防施設等に活用する材料に活用する材料の総称である。